

科目名	生涯開発論Ⅴ（ライフステージと法）	
担当者	志賀 玲子 / SHIGA, Reiko	
科目情報	法ビジネス / 選択 / 後期 / 講義 / 2単位 / 2年次	
科目概要	授業内容	生涯教育・生涯学習の内容・方法・環境・問題について解説しながら、人生の各段階（ライフステージ）で関わる法的課題を挙げ、どのように取り組むべきか考える。
	到達目標	①社会で生きるうえでは、自己の生涯開発力が鍵となることを知り、そのための基本的な知識を身に付ける。 ②人生の各段階で関わる法的課題について考え、いかに生活と法との関わりが深く多様であるかを知る。
授業計画	(1) オリエンテーション (2) 生涯教育・生涯学習の考え方 (3) 市民生活と法 (4) 「おとな」について考える (5) 学校生活と法 (6) 大学生の1日、1年、4年間 (7) 大学生への危険な落とし穴 (8) 就職と労働 (9) 恋愛のルール (10) 結婚・出産の夢と現実 (11) 親の介護 (12) 人の終焉と遺産相続 (13) 国際社会で生きる (14) 様々なアクシデント (15) 総まとめ	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・レジュメと参考文献をもとに、自己と法、社会とのかかわりを考察しておくこと。
使用教材・参考文献	【教】教科書は特に指定しない。プリントを配布する。 【参】副田隆重他著『ライフステージと法』有斐閣 2004年 稲垣明博著『生活と法律』泉文堂 2006年 ほか、適宜、紹介する。	
成績評価方法と基準	毎時、積極的にコメントシートに記入して、自分で考え実践する姿勢を示し、定期試験で基礎知識の習得を確認できた場合に合格とする。（出席態度45%、コメント15%、テスト40%）	
備考		